



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年7月29日

上場会社名 豊田通商株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 8015 URL <https://www.toyota-tsusho.com/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 貸谷 伊知郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐藤 力 TEL 052-584-5482  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業活動に係る利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,375,630	26.9	102,334	34.7	120,612	36.9	86,936	34.8	74,834	32.0	203,794	173.7
2022年3月期第1四半期	1,872,127	56.8	75,979	297.0	88,089	238.9	64,515	293.7	56,707	323.4	74,469	111.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	212.69	—
2022年3月期第1四半期	161.18	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	6,564,911	2,105,222	1,880,070	28.6
2022年3月期	6,143,125	1,942,860	1,735,011	28.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	70.00	—	90.00	160.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	81.00	—	81.00	162.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△5.5	596.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期1Q	354,056,516株	2022年3月期	354,056,516株
2023年3月期1Q	2,210,419株	2022年3月期	2,210,755株
2023年3月期1Q	351,846,434株	2022年3月期1Q	351,836,904株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、2022年7月29日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①経営環境

当第1四半期連結累計期間の世界経済を概観しますと、ワクチン接種が進展し、経済活動が本格再開する一方で、中国のゼロコロナ政策における都市封鎖の影響で、物流停滞による供給制約等サプライチェーンの混乱が生じ、経済回復の足かせとなりました。また、ウクライナ戦争の長期化により、商品市況の高騰等、世界的にインフレが加速し、先行き不透明な状況が継続しました。

米国経済は、ワクチン接種の進展と大規模な経済対策を背景に景気は回復し、経済正常化へ進捗しました。一方、資源価格高騰や供給制約等による物価高により、連邦準備制度理事会は大幅な利上げを決定しました。欧州経済は、ウクライナ戦争の影響が甚大となりました。脱ロシア依存を図るエネルギー政策によるエネルギー価格高騰や供給制約等が深刻化し、景気は減速基調となりました。中国経済は、感染再拡大に伴うゼロコロナ政策や不動産販売の急減、及び個人消費の伸び悩み等により、景気は減速基調となりました。新興国経済は、ワクチン接種の進展による経済活動再開で景気は回復基調となりました。一方で、ウクライナ戦争の影響による物価高騰で、景気回復のペースは鈍化しました。

こうした中、わが国経済は、活動制限緩和により個人消費等は回復基調となったものの、中国のゼロコロナ政策による供給制約の影響で製造業等が停滞し、限定的な改善に留まりました。また、ウクライナ戦争長期化や資源価格の高騰、円安の急激な進行により先行き不透明感が強まりました。

#### ②セグメント別の事業活動

##### (I) 金属

持続可能な社会への貢献を目的に、東京大学生産技術研究所、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ株式会社、パナソニックエナジー株式会社と共に、2022年1月から電池の資源およびリサイクルに関する共同研究を開始し、推進しています。ますます市場拡大が見込まれるリチウムイオン電池に対し、より一層の安定供給と製品ライフサイクル全体でのCO2排出量低減・低コスト化を図っていきます。

##### (II) グローバル部品・ロジスティクス

再生可能エネルギーのバリューチェーン構築を目的に、洋上を含む風力発電向け風況調査のコンサルティング事業を行うレラテック株式会社と、2022年3月に資本業務提携契約を締結しました。洋上風力を支えるソリューションプロバイダーを目指し、今後需要が拡大していく洋上風力市場の成長に貢献していきます。

##### (III) 自動車

途上国等におけるワクチン輸送の改善による接種率向上を目的に、世界保健機関が定める医療機材品質認証を取得したワクチン保冷輸送車10台を、初めてガーナ共和国の保健省に2021年11月に納車しました。ワクチン保冷輸送車の供給事業を通じて、グローバルヘルスに貢献していきます。

##### (IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

再生可能エネルギー事業の拡大を目的に、東京電力ホールディングス株式会社が保有する株式会社ユースエナジーホールディングスの40%持分の株式を取得し完全子会社化することを、2022年5月に決定しました。カーボンニュートラルへの取り組みを推進することで、脱炭素社会への移行に貢献していきます。

##### (V) 化学品・エレクトロニクス

量子コンピュータ向け化学計算プログラムの事業展開加速を目的に、株式会社QunaSysと2022年5月に資本業務提携契約を締結しました。顧客課題の解決に向けて、量子コンピュータの活用分野の更なる開拓を行っていきます。

##### (VI) 食料・生活産業

医療機関や医療従事者の利便性向上や診療の効率化への貢献を目的に、株式会社ファインデックスと2022年5月に業務提携契約を締結しました。同社のシステム・機器販売を通じて人々の医療アクセスの向上、医療業界のDX推進、予防医療の発達に貢献していきます。

##### (VII) アフリカ

安全で安定した給水を行うことを目的に、セネガル共和国水道公社から同国初の海水淡水化プラントの建設と2年間の保守・メンテナンスを、2022年6月に受注しました。2025年に完工を予定し、首都ダカールの人々に日量5万トン・需要約70万人相当の給水が可能となります。経済拡大と人口増による水不足の問題を解消し、同国の人々の生活向上と持続的な経済発展に貢献していきます。

## ③当四半期連結累計期間の経営成績

当社グループの当第1四半期連結累計期間の収益は、自動車販売の増加、金属市況及び欧州電力価格上昇により、前年同四半期連結累計期間を5,035億円(26.9%)上回る2兆3,756億円となりました。

利益につきましては、営業活動に係る利益は販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により、前年同四半期連結累計期間を264億円(34.7%)上回る1,023億円となりました。四半期利益(親会社の所有者に帰属)は営業活動に係る利益の増加に加え、受取配当金及び持分法投資損益の増加等により、前年同四半期連結累計期間を181億円(32.0%)上回る748億円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

## (I) 金属

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、市況の上昇及び豪亜における自動車生産関連の取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を63億円(40.8%)上回る216億円となりました。

## (II) グローバル部品・ロジスティクス

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、豪亜における自動車部品の取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を4億円(5.2%)上回る80億円となりました。

## (III) 自動車

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、豪亜を中心とした海外自動車販売会社の取扱台数増加等により、前年同四半期連結累計期間を73億円(143.1%)上回る123億円となりました。

## (IV) 機械・エネルギー・プラントプロジェクト

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、欧州電力価格の上昇等により、前年同四半期連結累計期間を42億円(72.5%)上回る100億円となりました。

## (V) 化学品・エレクトロニクス

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、日本、北米の自動車生産台数減少によるエレクトロニクス事業並びに化学品事業の取り扱い減少により、前年同四半期連結累計期間を4億円(3.0%)下回る123億円となりました。

## (VI) 食料・生活産業

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、南米食料事業における輸送費負担増加等により、前年同四半期連結累計期間を26億円(92.5%)下回る2億円となりました。

## (VII) アフリカ

四半期利益(親会社の所有者に帰属)については、自動車販売の増加等により、前年同四半期連結累計期間を14億円(21.4%)上回る78億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、棚卸資産で1,782億円、現金及び現金同等物で784億円及び有形固定資産で629億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ4,218億円増加の6兆5,649億円となりました。また、資本につきましては、その他の資本の構成要素で1,028億円増加したこと及び四半期利益(親会社の所有者に帰属)等により利益剰余金が423億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,624億円増加の2兆1,052億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年4月28日発表の連結業績予想から変更しておりません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	653,013	731,471
営業債権及びその他の債権	1,797,084	1,779,899
その他の金融資産	154,700	177,659
棚卸資産	1,161,022	1,339,259
その他の流動資産	188,289	209,180
小計	3,954,111	4,237,469
売却目的で保有する資産	4,276	4,776
流動資産合計	3,958,387	4,242,245
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	273,993	295,841
その他の投資	622,537	645,151
営業債権及びその他の債権	40,195	44,489
その他の金融資産	37,213	54,689
有形固定資産	941,880	1,004,741
無形資産	182,155	187,823
投資不動産	18,854	18,856
繰延税金資産	27,073	29,121
その他の非流動資産	40,833	41,950
非流動資産合計	2,184,737	2,322,665
資産合計	6,143,125	6,564,911

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本の部		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,704,376	1,697,501
社債及び借入金	740,936	876,673
その他の金融負債	69,504	88,508
未払法人税等	31,551	38,852
引当金	6,831	7,064
その他の流動負債	173,082	207,468
流動負債合計	2,726,283	2,916,069
非流動負債		
社債及び借入金	1,115,728	1,167,801
営業債務及びその他の債務	86,088	89,853
その他の金融負債	16,784	10,718
退職給付に係る負債	44,361	45,700
引当金	46,810	46,920
繰延税金負債	113,279	121,765
その他の非流動負債	50,928	60,858
非流動負債合計	1,473,981	1,543,619
負債合計	4,200,265	4,459,689
資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	156,047	156,047
自己株式	△3,769	△3,771
その他の資本の構成要素	217,444	320,214
利益剰余金	1,300,352	1,342,643
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,735,011	1,880,070
非支配持分	207,848	225,151
資本合計	1,942,860	2,105,222
負債及び資本合計	6,143,125	6,564,911

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
収益		
商品販売に係る収益	1,833,073	2,329,126
サービス及びその他の販売に係る収益	39,054	46,504
収益合計	1,872,127	2,375,630
原価	△1,688,055	△2,136,548
売上総利益	184,071	239,081
販売費及び一般管理費	△107,982	△126,085
その他の収益・費用		
固定資産処分損益	△44	242
その他	△65	△10,905
その他の収益・費用合計	△109	△10,662
営業活動に係る利益	75,979	102,334
金融収益及び金融費用		
受取利息	1,964	3,521
支払利息	△5,914	△8,569
受取配当金	8,677	12,186
その他	△164	189
金融収益及び金融費用合計	4,562	7,328
持分法による投資損益	7,547	10,949
税引前四半期利益	88,089	120,612
法人所得税費用	△23,574	△33,675
四半期利益	64,515	86,936
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	56,707	74,834
非支配持分	7,807	12,101
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり四半期利益（円）	161.18	212.69
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	—	—

## 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	64,515	86,936
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	115	116
FVTOCIの金融資産	△9,993	15,858
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	577	△526
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	2,361	5,510
在外営業活動体の換算差額	11,523	87,175
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	5,368	8,724
税引後その他の包括利益	9,954	116,858
四半期包括利益	74,469	203,794
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	65,269	176,747
非支配持分	9,199	27,047

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	
期首残高	64,936	147,128	△3,760	—	291,447	△3,283	△152,137	136,026
四半期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				273				273
FVTOCIの金融資産					△9,636			△9,636
キャッシュ・フロー・ヘッジ						3,064		3,064
在外営業活動体の換算差額							14,860	14,860
四半期包括利益	—	—	—	273	△9,636	3,064	14,860	8,561
配当金								
自己株式の取得及び処分等		0	△10					
非支配持分の取得及び処分		8,022						
利益剰余金への振替				△273	1,748			1,474
その他								
所有者との取引額合計	—	8,022	△10	△273	1,748	—	—	1,474
四半期末残高	64,936	155,151	△3,770	—	283,559	△218	△137,277	146,063

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
期首残高	1,125,326	1,469,657	188,358	1,658,015
四半期利益	56,707	56,707	7,807	64,515
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		273	△0	273
FVTOCIの金融資産		△9,636	63	△9,572
キャッシュ・フロー・ヘッジ		3,064	△438	2,626
在外営業活動体の換算差額		14,860	1,767	16,627
四半期包括利益	56,707	65,269	9,199	74,469
配当金	△21,827	△21,827	△7,976	△29,803
自己株式の取得及び処分等		△9		△9
非支配持分の取得及び処分		8,022	△7,486	535
利益剰余金への振替	△1,474	—		—
その他			3	3
所有者との取引額合計	△23,302	△13,814	△15,459	△29,273
四半期末残高	1,158,732	1,521,112	182,098	1,703,211

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計
				確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	
期首残高	64,936	156,047	△3,769	—	280,549	2,084	△65,190	217,444
四半期利益								
その他の包括利益								
確定給付制度の再測定				70				70
FVTOCIの金融資産					15,533			15,533
キャッシュ・フロー・ヘッジ						3,943		3,943
在外営業活動体の換算差額							82,365	82,365
四半期包括利益	—	—	—	70	15,533	3,943	82,365	101,912
配当金								
自己株式の取得及び処分等			△2					
非支配持分の取得及び処分								
利益剰余金への振替				△70	928			858
その他								
所有者との取引額合計	—	—	△2	△70	928	—	—	858
四半期末残高	64,936	156,047	△3,771	—	297,011	6,027	17,175	320,214

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
期首残高	1,300,352	1,735,011	207,848	1,942,860
四半期利益	74,834	74,834	12,101	86,936
その他の包括利益				
確定給付制度の再測定		70	△1	68
FVTOCIの金融資産		15,533	△153	15,379
キャッシュ・フロー・ヘッジ		3,943	2,740	6,683
在外営業活動体の換算差額		82,365	12,360	94,726
四半期包括利益	74,834	176,747	27,047	203,794
配当金	△31,685	△31,685	△9,836	△41,522
自己株式の取得及び処分等		△2		△2
非支配持分の取得及び処分			408	408
利益剰余金への振替	△858	—		—
その他			△315	△315
所有者との取引額合計	△32,543	△31,687	△9,743	△41,431
四半期末残高	1,342,643	1,880,070	225,151	2,105,222

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	88,089	120,612
減価償却費及び償却費	26,164	30,686
金融収益及び金融費用	△4,562	△7,328
持分法による投資損益 (△は益)	△7,547	△10,949
固定資産処分損益 (△は益)	44	△242
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	15,404	90,471
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△71,244	△105,644
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	23,030	△75,683
その他	△6,313	1,960
小計	63,065	43,881
利息の受取額	1,697	2,983
配当金の受取額	14,323	17,682
利息の支払額	△4,408	△5,628
法人所得税の支払額	△35,575	△31,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,102	26,932
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	3,695	10,025
有形固定資産の取得による支出	△33,219	△37,597
有形固定資産の売却による収入	3,090	1,567
無形資産の取得による支出	△3,357	△3,637
無形資産の売却による収入	60	13
投資不動産の取得による支出	△334	△9
投資の取得による支出	△12,539	△1,879
投資の売却等による収入	842	18
子会社の取得による収支 (△は支出)	△31	△5,779
子会社の売却による収支 (△は支出)	92	—
貸付けによる支出	△1,770	△2,008
貸付金の回収による収入	1,631	1,201
補助金による収入	9,150	8,889
その他	78	805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,611	△28,389

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,493	142,231
長期借入れによる収入	32,580	10,923
長期借入金の返済による支出	△21,053	△58,670
自己株式の取得による支出	△6	△4
配当金の支払額	△21,827	△31,685
非支配持分株主への配当金の支払額	△7,976	△9,836
非支配持分株主からの払込みによる収入	896	177
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△420	0
非支配持分株主への子会社持分売却による収入	0	—
その他	△6,619	△9,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,919	43,950
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,428	42,492
現金及び現金同等物の期首残高	677,478	653,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,891	35,964
現金及び現金同等物の四半期末残高	660,940	731,471

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	488,098	224,335	154,286	163,025	436,521	139,162
セグメント間収益	701	6,572	331	558	857	130
計	488,799	230,907	154,618	163,584	437,379	139,293
売上総利益	31,567	20,274	20,746	19,903	34,064	12,799
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	15,393	7,652	5,071	5,851	12,771	2,852
セグメント資産	1,081,398	496,727	300,331	839,098	783,984	343,280

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	265,576	1,871,006	1,120	—	1,872,127
セグメント間収益	28	9,180	893	△10,074	—
計	265,604	1,880,187	2,014	△10,074	1,872,127
売上総利益	45,613	184,969	△193	△704	184,071
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	6,499	56,094	571	42	56,707
セグメント資産	640,727	4,485,547	1,118,495	△281,534	5,322,508

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

4. アフリカセグメントにおける外部収益は主として自動車事業(車両や産業機械の流通・販売等)、次いでヘルスケア事業(医薬品の製造及び卸売等)における顧客との契約から生じる収益で構成されています。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	662,533	272,823	203,658	202,777	505,044	217,471
セグメント間収益	1,063	8,745	377	1,343	1,197	107
計	663,597	281,569	204,036	204,121	506,242	217,578
売上総利益	45,565	24,793	31,301	27,050	40,221	12,459
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	21,674	8,052	12,329	10,096	12,384	215
セグメント資産	1,536,053	607,840	405,248	970,870	983,892	440,157

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	310,111	2,374,420	1,209	—	2,375,630
セグメント間収益	31	12,867	843	△13,710	—
計	310,142	2,387,287	2,053	△13,710	2,375,630
売上総利益	59,095	240,488	△133	△1,272	239,081
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	7,889	72,642	2,416	△224	74,834
セグメント資産	785,312	5,729,376	1,231,003	△395,468	6,564,911

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。
4. アフリカセグメントにおける外部収益は主として自動車事業(車両や産業機械の流通・販売等)、次いでヘルスケア事業(医薬品の製造及び卸売等)における顧客との契約から生じる収益で構成されています。

2023年3月期第1四半期連結決算概要〔IFRS〕

2022年7月29日

豊田通商株式会社  
(単位: 億円)

連結経営成績	前年同期	第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
収益	18,721	23,756	5,035	26.9%
売上総利益	1,840	2,390	550	29.9%
販売費及び一般管理費	▲ 1,079	▲ 1,260	▲ 181	—
その他の収益・費用	▲ 1	▲ 106	▲ 105	—
営業活動に係る利益	759	1,023	264	34.7%
利息収支	▲ 39	▲ 50	▲ 11	—
受取配当金	86	121	35	—
その他の金融収益・費用	▲ 1	1	2	—
持分法による投資損益	75	109	34	—
税引前利益	880	1,206	326	36.9%
法人所得税費用	▲ 235	▲ 336	▲ 101	—
当期利益	645	869	224	34.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	567	748	181	32.0%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	652	1,767	1,115	170.8%

主な増減要因
<b>【売上総利益】+550億円</b> 自動車販売の増加、金属市況及び欧州電力価格上昇により増益
<b>【営業活動に係る利益】+264億円</b> 販売費及び一般管理費の増加の一方で、売上総利益の増加により増益
<b>【親会社所有者帰属当期利益】+181億円</b> 営業活動に係る利益の増加に加え、受取配当金及び持分法投資損益の増加等により増益

連結財政状態	前期末	第1四半期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	61,431	65,649	4,218	6.9%
(流動資産)	39,583	42,422	2,839	7.2%
(非流動資産)	21,847	23,226	1,379	6.3%
資本合計	19,428	21,052	1,624	8.4%
有利子負債(NET)	12,382	13,543	1,161	9.4%
D E R (NET)	0.7	0.7	0.0	

主な増減要因
<b>【流動資産】+2,839億円</b> ・棚卸資産 +1,782億円 ・現金及び現金同等物 +784億円
<b>【非流動資産】+1,379億円</b> ・有形固定資産 +629億円 ・その他の投資 +226億円 ・持分法で会計処理されている投資 +219億円
<b>【資本合計】+1,624億円</b> ・在外営業活動体の換算差額 +822億円 ・利益剰余金 +423億円 ・非支配持分 +173億円 ・FVTOCIの金融資産 +165億円

連結キャッシュ・フロー	前年同期	第1四半期	前年同期比
営業CF	391	269	▲ 122
投資CF	▲ 326	▲ 283	43
差引:フリーCF	65	▲ 14	▲ 79
財務CF	▲ 269	439	708

当期の主な要因
<b>【営業CF】</b> 税引前四半期利益及び運転資本の増加による
<b>【投資CF】</b> 有形固定資産の取得による支出
<b>【財務CF】</b> 借入金の増加

本部別	前年同期	第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
金属	315	455	140	44.3%
グローバル部品・ロジスティクス	202	247	45	22.3%
自動車	207	313	106	50.9%
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	199	270	71	35.9%
化学品・エレクトロニクス	340	402	62	18.1%
食料・生活産業	127	124	▲ 3	▲ 2.7%
アフリカ	456	590	134	29.6%
合計	1,840	2,390	550	29.9%
	567	748	181	32.0%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
市況の上昇及び豪亜における自動車生産関連の取り扱い増加等により増益
豪亜における自動車部品の取り扱い増加等により増益
豪亜を中心とした海外自動車販売会社の取扱台数増加等により増益
欧州電力価格の上昇等により増益
日本、北米の自動車生産台数減少によるエレクトロニクス事業並びに化学品事業の取り扱い減少により減益
南米食料事業における輸送費負担増加等により減益
自動車販売の増加等により増益

連結業績予想	前期実績	当期予想	前期比		(参考) 4/28公表 当期予想
			増減額	増減率	
金属	1,331	1,250	▲ 81	▲ 6.1%	1,250
グローバル部品・ロジスティクス	814	900	86	10.5%	900
自動車	965	1,020	55	5.6%	1,020
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	726	920	194	26.7%	870
化学品・エレクトロニクス	1,338	1,360	22	1.6%	1,360
食料・生活産業	472	480	8	1.7%	530
アフリカ	1,984	2,090	106	5.3%	2,090
売上総利益	7,592	8,000	408	5.4%	8,000
営業活動に係る利益	2,941	3,100	159	5.4%	3,100
税引前利益	3,301	3,300	▲ 1	▲ 0.0%	3,300
当期利益	2,486	2,370	▲ 116	▲ 4.7%	2,370
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,222	2,100	▲ 122	▲ 5.5%	2,100

1株当たり配当金	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
中間	50円	70円	81円 (予想)
年間	112円	160円	162円 (予想)
配当性向(連結)	29.3%	25.3%	27.1% (予想)

主要指標推移			前年同期 (前期末)	第1四半期
為替	円/米ドル	平均	109	130
		期末	(122)	137
金利	円/ユーロ	平均	132	138
		期末	(137)	143
金利	円TIBOR3M平均	0.07%	0.07%	
	米ドルLIBOR3M平均	0.16%	1.52%	
トバイ原油(米ドル/bbl)		66	108	
シゴコーン(セント/Bushel)		661	778	

※上段: 売上総利益、下段: 親会社の所有者に帰属する当期利益